

令和7年度 学校運営方針



1 学校教育目標

豊かな心を持ち たくましく生きる子供の育成

<目指す子供像>

○進んで学ぶ子（知） ○心も体も元気な子（体） ○協力し合う子（徳）

2 本年度の重点目標

自他のよさを見付け、豊かな関わりを通して学びを楽しむ子供の育成

3 学校運営方針

“「楽しい」をつなげる学校づくり”

～分かる楽しさ・できる楽しさ・関わり合う楽しさ・心地よい居場所がある楽しさ～

(1) 分かる・できる・関わり合う楽しさ ～進んで学ぶ子（知）～

- ・問題意識を高める学習過程の工夫
- ・必要感をもって聴き、関わり合う場の設定
- ・自分の学びの意味付けや価値付けをするための振り返りの在り方
- ・学びを広げ、深めるための学習専用端末の効果的な活用
- ・授業づくりの楽しさを共有し、目的意識をもって学び合う校内研修

(2) 元気な体づくり・心づくり ～心も体も元気な子（体）～

- ・人と関わり合う喜びを感じることができるとの気持ちのよい挨拶の推進
- ・運動の楽しさを味わい、体力の向上を図るための授業や体育的行事の充実
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進
- ・いのちを守るための知恵の習得と態度の育成

(3) 心地よい居場所がある安心感 ～協力し合う子（徳）～

- ・子供一人一人のよさを認め、生かす指導の工夫
- ・自己有用感を実感できる活動の工夫
- ・全教職員の複数の眼と多面的な視点で子供を見守る体制づくり
- ・誇りとやりがいをもって取り組む教育活動

(4) 伏木小学校の強みを活かすための家庭や地域との連携

- ・保護者や地域への積極的な情報発信や情報共有の場の設定
- ・家庭と連携した健康な生活習慣の定着
- ・地域に誇りと愛着をもつためのふるさと教育の推進や地域の教育資源の活用
- ・統合を見据えた伏木中学校区の小小連携や小中一貫教育の推進
- ・連続した学びの充実を図るための幼保小連携教育の推進

伏木と共に歩む学校

※ふるさと伏木に誇りをもち、心豊かにたくましく生きる力を育み、地域と共に歩む活力ある学校づくりを推進する。